

あけまして

おめでと

ござい



議長 太田 茂実

本年も宜しく

お願い

いたします



市民の皆様、お健やかに新春を迎えられ、お慶び申し上げます。昨年は7月豪雨により本市内に大きな土砂災害が発生し、罹災された皆様には改めてお見舞い申し上げます。幸い関係者の適切な判断により人的被害はなく、安堵しましたが、急傾斜地の多い本市は抜本的恒久対策を要するところです。

また9月には市長選挙が行われ、小口市政2期目がスタートし、「活力、ゆとり、協働」を理念に元気の塩尻の構築を掲げての船出であります。

私共も各地域の安全、優しさ、経済の活発を希求しながら市政運営に参画し、人と自然が共生し、本市の大切な資産である守られてきた先人の努力を、次の世代まで継承することが責務であります。

環境負荷の抑止策は、ISO認証取得の拡大と市民の力の結集であるゴミ排出27%減という形で表れ、農地保全と地産地消は作る人の顔の見える生産物の供給という必要なひとつであります。また医療、介護事業費の増大の歯止めは疾病予防、介護予防に一層力を置くことが望まれ、子どもの安全施策と躰は、大人の務めは当然で、いじめ防止に家庭の力が大きく影響すると考えます。市街地再生計画は、塩尻駅周辺を起点に中心市街地整備を見直しし、その一角に(仮)

市民交流センターが立地し、また広立駅橋上化、東西自由通路広場の整備による街づくりが進展し、両地区へ民活導入による賑わい再生が期待されるとして議論を重ね、議決しました。今後多くの市民の声を集約し、確かな姿を創出しなければなりません。

今年も本会議の映像配信の充実や一問一答方式による判りやすい議会運営を進めて参りますので、一層のご指導ご鞭撻をお願いし、最後に市民の皆様のご清祥を祈念し挨拶いたします。

市議会トピックス

(10月臨時会)

▼ 助役、収入役の人事案件議案が提出され同意した。

(12月定例会)

- ▼ 贛川・楢川両小学校の統合に伴う新設校の校名が決まる。
- ▼ 道路特定財源の堅持等に関する意見書を審議し、賛成多数で可決され、意見書を国や関係機関へ提出した。



10月臨時会 本会議の様子

平成18年
10月臨時会
(平成18年10月10日開会)

10月臨時会では、市長から4件の議案が提出されました。

◆主な議案の説明◆

議案第1号、第2号
助役の選任、収入役の選任について

任期満了となる助役及び収入役について、それぞれ現職者の再任の人事案件が市長から提案されたもの。

平成18年
12月定例会
(平成18年11月27日)
12月18日まで開会)

12月定例会では、議案審議に先立ち市長に対して、6つの会派の代表者による「代表質問」と、9人の議員による「一般質問」を行いました。

(代表・一般質問の要旨は、4ページ〜10ページに掲載)

審議された議案は、市長から議会初日に提出された18件と最終日に追加された贛川小学校、楢川小学校の統合に係る条例改

正の議案、及び議員提出議案として3件の意見書の計22件の提出があり、各常任委員会、本会議で審議を行いました。

(提出された議案名、決議結果は11ページをご覧下さい)

◆主な議案の説明◆

議案第7号 長野県後期高齢者医療広域連合の設置について

「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、後期高齢者(75歳以上)医療の事務を処理する「長野県後期高齢者医療広域連合」を設置するため、議会の議決を求めるもの。

議案第18号 塩尻市立小学校、中学校条例の一部を改正する条例

贛川小学校及び楢川小学校を廃止し、新たに「塩尻市立木曾楢川小学校」を設置することに伴い、その名称及び位置(所在地)などを定めるもの。

議案第3号 道路特定財源の堅持等に関する意見書

政府及び関係行政庁へ、地域の必要としている道路整備の推進やその財源の確保、7月豪雨災害被災箇所早期復旧と災害に強い道路ネットワークの構築の推進等を要望する意見書を提出するもの。